

2021（令和3）年11月10日

保護者様  
学校関係者様

チカラン日本人学校  
校長 茂泉 和浩

## 来尼後の登校について

保護者の皆様方には、平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。またコロナ禍における本校の取り組みについてご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今般コロナ感染状況についてインドネシアや日本でもその感染拡大が落ち着いている状態で、隔離待機日数の緩和がみられます。内外の様々な状況を鑑み、9月2日付案内を見直し、本校における待機期間を変更したいと存じます。

### 記

来尼後 施設隔離終了後2日目より登校を可能とする  
初登校において心配な家庭は、学校側と協議して登校日を決定する  
取組開始を本案内配付日からとする

### 変更理由

- ・来尼前に日本国内で保護者のワクチン接種とPCR検査陰性確認ができています
- ・インドネシア入国後 隔離期間終了前にPCR検査陰性確認ができています
- ・万が一日本でのPCR検査直前に感染した場合も、発症までの日数（5、6日）を確保することができます。
- ・日本における新規感染者数が大幅に減少し、インドネシアのブカシ県、中央チカランも同じく極端に新規感染者数が減少している
- ・ジャカルタ首都特別州、バンテン州のタンゲラン市、タンゲラン県、西ジャワ州のボゴール市、ブカシ県等の活動制限レベルがレベル1に引き下げられ、これに伴い該当地域での活動制限が緩和された

これらの状況を勘案しての決定としますが、コロナ禍の状況が良好ならば、冬休みで一時帰国予定の児童生徒にも適応します。但し今後の感染状況により対応の変更もあり得ることを申し添えます。ご理解とご協力をお願いします。